令和７年度事業報告書

Ⅰ　業　務

１　貸付事業

（１）貸付事業の実施

ア　畜産高度化支援リース事業の概要

令和７年度は、畜産整備リース事業（経営リース）、食肉販売等合理化施設整備リース事業（食肉リース）及び生乳流通効率化支援リース事業（生乳リース）を実施するほか、経営リースにおいて、前年度に続き畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）（畜産クラスターリース）、ＩＣＴ化等機械装置等導入事業（畜産 ICT リース）及び酪農労働省力化対策事業（楽酪 GO リース）の貸付契約及び貸付施設等の購入を一体的に実施する取り組みを行った。

本リース事業全体の実績（貸付施設等の購入費）は、１，４４２百万円（検収済みの購入費ベース（消費税込み）。以下同じ）であった（前年度比１９．９％減、表１参照）。

リースの内訳別にみると、経営リースでは、飼料作物生産調製用機械や家畜管理機械・装置、食肉リースでは、食肉の加工、販売等のための食肉調製用機械、生乳リースでは、ミルクタンクローリー（車台）の実績が多かった。

また、経営リースのうち、畜産クラスターリース３８６百万円、畜産 ICT リース８百万円、楽酪 GO リース２４百万円であった。

表 １　畜産高度化支援リース事業の貸付実績等

区　　分	貸付施設等購入費（税込み）（円）		前年度対比(%)
	本年度	前年度	
畜産整備リース事業（経営リース）	1,139,509,360	1,524,440,296	74.7
食肉販売等合理化施設整備リース事業（食肉リース）	232,213,300	246,928,000	94.0
生乳流通効率化支援リース事業（生乳リース）	69,993,000	28,842,000	242.7
計	1,441,715,660	1,800,210,296	80.1

a　畜産整備リース事業（経営リース）

借受者数は１１２者（前年度比９者減）、契約数は１２３件（同１１件減）、貸付台数は１８４台（同２０台減）、購入費は１，１４０百万円（同２５．2%減）であった（表２参照）。

貸付施設等としては、飼料の生産・給与等施設等が８１台、４２３百万円と最も多く、そのうち、飼料作物生産調製用機械が４６台と多かった。

（直近５年間の累計：借受者数４９２者、契約数５９９件、
貸付台数１，２４９台、購入費５，１９０百万円）

表 2　畜産整備リース事業（経営リース）の貸付実績

区　分	借　受　者　数	112 者（121）	
	契　約　数	123 件（134）	
	貸　付　台　数	184 台（204）	
	貸付施設等	台 数	貸付施設等購入費（税込み）（円）
家畜ふん尿処理施設等	ふん尿処理機械・装置	19	216,325,450
	運搬用機具	16	119,659,100
	散布機	6	17,692,950
	作業用機械	24	72,526,300
	計	65	426,203,800
飼料の生産・給与等施設等	飼料貯蔵用施設	1	58,300,000
	飼料作物生産調製用機械	46	97,184,450
	飼料調製用機械	13	82,733,200
	運搬用機械	21	185,280,150
	計	81	423,497,800
家畜飼養管理等施設等	家畜管理機械・装置	37	282,541,985
	その他	1	7,265,775
	計	38	289,807,760
合　計		184	1,139,509,360

（注）借受者数、契約数及び貸付台数の（　）書きは、前年度実績

b　食肉販売等合理化施設整備リース事業（食肉リース）

借受者数は３３者（前年度比１６者増）、契約数は４０件（同１１件増）、貸付台数は５７台（同５台減）、購入費は２３２百万円（同６％減）であった（表３参照）。

貸付施設等としては、食肉の加工、販売等のための食肉調製用機械が２４台、９５百万円と多かった。

（直近５年間の累計：借受者数８３者、契約数１５３件
貸付台数２８３台、購入費１，０３６百万円）

表 3　食肉販売等合理化施設整備リース事業（食肉リース）の貸付実績

区　分	借　受　者　数	33 者（ 17）	
	契　約　数	40 件（ 29）	
	貸　付　台　数	57 台（ 62）	
	貸付施設等	台 数	貸付施設等購入費（税込み）（円）
食肉の加工、販売及び畜産副生物の処理に必要な施設等	保管用機械・装置	11	35,356,200
	食肉調製用機械	24	95,145,600
	車両	8	54,277,300
	計量用機械	3	4,972,000
	経営管理用機械	6	12,482,800

	汚水処理用機械・装置 その他	1 3	7,460,200 13,719,200
	計	56	223,413,300
食肉処理等施設等	その他	1	8,800,000
合　　計		57	232,213,300

（注）借受者数、契約数及び貸付台数の（　）書きは、前年度実績

c　生乳流通効率化支援リース事業（生乳リース）

借受者数は２者（前年度比２者減）、契約数は３件（同１件減）、貸付台数は７台（同３台増）、購入費は７０百万円（同１４２．７％増）であった（表４参照）。

貸付施設等としては、ミルクタンクローリー（車台）が４台、４５百万円と最も多かった。

（直近５年間の累計：借受者数８者、契約数２２件
貸付台数４０台、購入費２４６百万円）

表 4　生乳流通効率化支援リース事業（生乳リース）の貸付実績

区　分	借　受　者　数	2 者（ 4）	
	契　約　数	3 件（ 4）	
	貸　付　台　数	7 台（ 4）	
	貸付施設等	台 数	貸付施設等購入費（税込み）（円）
ミルクタンクローリー及びミルクタンクコンテナ等	ミルクタンクローリー（車台）	4	44,957,000
	ミルクタンクローリー（タンク）	1	18,700,000
	計	5	63,657,000
オートサンプラー等	電磁流量計	2	6,336,000
合　　計		7	69,993,000

（注）借受者数、契約数及び貸付台数の（　）書きは、前年度実績

イ　畜産クラスター機械導入リース事業（畜産クラスターリース）の概要

国が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）において、畜産クラスター計画に取り組むクラスター協議会の取組主体（借受者）に地域の収益性向上等に必要な機械等を貸し付ける事業を経営リースと一体的に行った。

借受者数は３５者、契約数は３５件、貸付台数は７４台、購入費は３８２百万円であった（表５参照）。

表 5 畜産クラスターリースの貸付実績

区　分	借　受　者　数	35 者（ 52）	
	契　約　数	35 件（ 57）	
	貸　付　台　数	74 台（104）	
	貸付施設等	台数	貸付施設等購入費（税込み）（円）

	飼料給与関係機械装置	7	18,605,950
	畜舎温度制御機械装置	2	2,915,000
	省エネ・電力安定供給のための機械装置	1	3,624,225
	家畜飼養管理機械装置	1	1,226,500
	搾乳関係機械装置	3	15,262,500
	衛生管理高度化機械装置	1	459,800
	畜産物管理・加工機械装置	2	2,139,775
	飼料播種・追播用機械装置	3	5,751,350
	飼料収穫・調整用機械装置	22	55,327,250
	スマート農業関連機械装置	3	1,441,000
	草地等管理用機械装置	3	11,704,000
	飼料調製用機械装置	4	38,093,000
	放牧関連機械装置	1	154,000
	堆肥調製散布関係機械装置	17	153,721,700
	その他（知事特認関係）	4	71,131,500
合　　計		74	381,557,550

（注）１　借受者数、契約数及び貸付台数の（　）書きは、前年度実績
　　２　借受者数、契約数及び貸付台数は、経営リース（アのａ）の内数である。

ウ　ＩＣＴ化等機械装置等導入事業（畜産 ICT リース）及び酪農労働省力化対策事業（楽酪 GO リース）の概要

国及び農畜産業振興機構が実施する事業で、畜産ＩＣＴ応援会議（又は楽酪応援会議）に所属する借受者（経営体）に、その労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械装置及び当該機械装置と関連する施設を貸し付ける事業を経営リースと一体的に行った。

借受者数は４者、契約数は５件、貸付台数は６台、購入費は３０百万円であった（表６参照）。

表　６　畜産ＩＣＴリース及び楽酪ＧＯリースの貸付実績

区　　分	借　受　者　数	4 者（ 4）	
	契　　約　　数	5 件（ 5）	
	貸　付　台　数	6 台（10）	
	貸付施設等	台数	貸付施設等購入費（円）
	搾乳関係機械装置	2	19,726,000
	飼料給与関係機械装置	3	5,795,000
	その他	1	4,134,600
合　　計		6	29,655,600

（注）１　借受者数、契約数及び貸付台数の（　）書きは、前年度実績
　　２　借受者数、契約数及び貸付台数は、経営リース（アのｂ）の内数である。

（２）債権管理の実施

リース債権の適切な管理・回収に努めた。

2　情報の提供

畜産関係機関等への畜産環境問題に関する情報の提供として、当機構のホームページに「令和７年度農林水産省「堆肥流通体制支援事業」のリーフレット及び事業報告書」を掲載した。また、当機構のリース事業や畜産環境保全に関する情報をホームページに掲載するとともに、適時、最新情報に更新した。

3　指定混合肥料による地力増強技術普及事業

肥料法改正で新たに製造可能となった家畜ふん堆肥を活用した指定混合肥料について、窒素肥効などの特性値を明らかにし、指定混合肥料の適正利用と家畜ふん堆肥の利用促進を図った。窒素肥効の特性値と地温変化に基づいて窒素供給量の経時的な把握と作物による吸収量を測定して、栽培中の窒素肥効を見える化し指定混合肥料の普及利用拡大を図った。また同肥料の連続施用による土壌の地力増強効果について明らかにした。

4　高濃度畜産臭気脱臭技術開発普及事業

堆肥化促進技術の進歩によって、一次発酵における発酵温度の上昇とともに高濃度の臭気が発生している。特に一次発酵を主体とした密閉縦型堆肥化装置から発生する臭気や、汚水浄化処理施設における固液分離機や脱水機などの施設から発生する高濃度の臭気が悪臭苦情の原因となっている。その対策として脱臭に寄与する微生物が繁殖しやすい接触濾材及び浄化処理施設を活用した高濃度の悪臭を脱臭する技術を開発し普及を図った。

5　汚水浄化施設最適管理支援技術実証普及事業

先行事業で構築した水質センシング手法と開発アプリに基づく浄化施設高度管理システムを種々の農場において実稼働させ、運用上の課題解決や使い勝手の改善を行うことでシステムの実用性と信頼性を高め、養豚排水の硝酸性窒素等低減に資する。同時に、本管理システムを用いた曝気量の適正調節による水質の維持と消費電力量の節減の両立を実証し、水質規制強化と電気料金上昇の局面下における環境規制遵守と収益向上に寄与する。

6　堆肥舎等長寿命化推進事業

経年劣化が進んでいる家畜排せつ物処理施設（堆肥舎等）の長寿命化等を支援するため、老朽化した堆肥舎等の補改修の事例の現地調査を行うとともに調査結果を分析し、補改修事例集を作成した。

7　畜産堆肥流通体制支援事業

畜産経営に由来する環境負荷の軽減のため、好気性強制発酵による堆肥の高品質化、堆肥の広域流通の促進が必要である。このため、優良事例の調査、環境問題の課題を抱える現地調査を行い、その解決手法、対応策等について、普及啓発を図った。また、個別経営体等の相談による受託調査を実施し、対応策等を助言した。

8　技術普及の推進

(1) シンポジウムの開催

畜産環境を取り巻く問題や課題への対策を進める上で一助となる情報を発信するため、「今日からはじめる臭気対策」および「良質堆肥の生産から販売流通まで」をテーマに、農林水産省と共催で畜産環境シンポジウムを開催した。

（10 月、会場参加（40 名）とオンライン配信（260 回線）のハイブリッド開催）

(2) 研修会の開催

リース事業の一層効率的な実施と畜産農家の立場に立った家畜排せつ物の処理施設導入等に資するため、家畜排せつ物の処理機械のメーカー等を対象に、堆肥化処理技術、汚水処理技術及び悪臭防止技術に関する研修会をそれぞれ各１回開催した。

（11 月、Web 開催（81 名））

また、堆肥化および臭気対策の基本をわかりやすく習得してもらう研修会を開催した。

（８月、Web 開催（21 名））

９　受託等事業

(1) 全国の堆肥センター等からの依頼により堆肥の成分等の分析検査（850 件）を行い、その結果を速やかに依頼者に還元した。

(2) 出版物の販売

当機構が発行している「家畜ふん尿の処理利用の手引き」を販売した。

Ⅱ　会議の開催

当機構運営のため、次の会議を開催した。

(1) 理事会

ア　第１回定例理事会

日　時　　令和７年６月４日（水）11 時より
場　所　　（一財）畜産環境整備機構 会議室
議　事
決議事項　①令和６年度事業報告及び決算報告について
②令和６年度公益目的支出計画実施報告書について
③令和７年度事業計画の変更及び収支予算の補正について
④評議員の補選について
⑤理事の補選及び選任について
⑥理事の自己取引承認について
⑦令和７年度定時評議員会の開催について
報告事項　①令和６年度における職務の執行状況について
②理事の自己取引の実施状況について
③令和７年度の新規事業について

イ　第２回定例理事会

日　時　　令和８年３月３日（火）11 時より
場　所　　（一財）畜産環境整備機構 会議室
議　事
決議事項　①令和８年度事業計画及び収支予算について
②令和７年度臨時評議員会の開催について
報告事項　①職務の執行状況について
②新規事業について

(2)評議員会

ア　定時評議員会

日　時　　令和７年６月２０日（金）１１時より
場　所　　（一財）畜産環境整備機構 会議室
議　事
決議事項　①評議員の補選について
②理事の補選及び選任について

報告事項　①令和６年度事業報告及び決算報告について
②令和６年度公益目的支出計画実施報告書について
③令和７年度事業計画の変更及び収支予算の補正について
④理事の自己取引承認について
⑤理事の自己取引の実施状況について
⑥令和６年度における職務の執行状況について
⑦令和７年度の新規事業について

イ　臨時評議員会
日　時　　令和８年３月２４日（火）１１時より
場　所　　（一財）畜産環境整備機構 会議室
議　事
報告事項　①令和８年度事業計画及び収支予算等について
②職務の執行状況について
③新規事業について

Ⅲ　役員等の異動
(1) 理　事
令和７年６月 20 日

退　任	菊田　淳
退　任	島田　純
退　任	齊藤　良樹
新　任	伊藤　幹
新　任	大澤　浩司
新　任	髙田　茂
新　任	由井　琢也

(2) 会計監査人

令和７年６月 20 日	任期満了	黒木　信吾
令和７年６月 20 日	再　任	黒木　信吾

(3) 評議員

令和７年６月 20 日	退　任	髙橋　龍彦
	新　任	佐藤　勧

Ⅳ　附属明細書
特記する事項はなし。

貸　借　対　照　表

令和８年３月３１日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ．資　産　の　部			
1.流　動　資　産			
現　　金　　預　　金	8,876,022,199	7,932,875,218	943,146,981
リ　ー　ス　債　権	7,156,587,339	7,639,206,018	△ 482,618,679
未　　収　　金	67,735,211	36,461,210	31,274,001
未　収　収　益	111,780	111,780	0
未収還付法人税等	4,092,754	0	4,092,754
未　収　消　費　税　等	0	74,411,854	△ 74,411,854
前　　払　　金	5,546,547	6,443,068	△ 896,521
立　　替　　金	236,705,713	251,047,185	△ 14,341,472
棚　卸　資　産	153,263	181,467	△ 28,204
貸　倒　引　当　金	△ 719,418	△ 4,709,663	3,990,245
流　動　資　産　合　計	16,346,235,388	15,936,028,137	410,207,251
2.固　定　資　産			
(1) 基　本　財　産			
定　期　預　金	3,000,000	3,000,000	0
投　資　有　価　証　券	100,015,622	100,203,094	△ 187,472
基　本　財　産　合　計	103,015,622	103,203,094	△ 187,472
(2) 特　定　資　産			
退職給付引当資産	32,387,857	26,980,710	5,407,147
運営強化積立資産	0	421,908,735	△ 421,908,735
保　　証　　金	14,567,969	14,567,969	0
建　　物	3	3	0
建　物　付　属　設　備	50	50	0
構　　築　　物	1	1	0
ソ　フ　ト　ウ　ェ　ア	0	0	0
器　具　備　品	5,746,526	10,003,998	△ 4,257,472
特　定　資　産　合　計	52,702,406	473,461,466	△ 420,759,060
(3) そ　の　他　固　定　資　産			
ソ　フ　ト　ウ　ェ　ア	3,498,034	6,847,634	△ 3,349,600
器　具　備　品	14,141,448	20,548,458	△ 6,407,010
建　物　付　属　設　備	3,543,239	4,186,435	△ 643,196
電　話　加　入　権	482,371	482,371	0
保　　証　　金	766,735	766,735	0
特　別　債　権	0	8,070,000	△ 8,070,000
長　期　未　収　金	6,036,876	1,307,228	4,729,648
貸　倒　引　当　金	△ 5,399,460	△ 8,384,812	2,985,352
その他固定資産合計	23,069,243	33,824,049	△ 10,754,806
固　定　資　産　合　計	178,787,271	610,488,609	△ 431,701,338
資　　産　　合　　計	16,525,022,659	16,546,516,746	△ 21,494,087
Ⅱ．負　債　の　部			
1.流　動　負　債			
未　　払　　金	553,563,161	682,938,110	△ 129,374,949
未　払　法　人　税　等	142,000	142,000	0
未　払　消　費　税　等	19,092,600	0	19,092,600
仮　　受　　金	8,180,518	4,967,004	3,213,514
賞　与　引　当　金	3,726,911	3,491,104	235,807
預　　り　　金	19,617,825	10,775,989	8,841,836
１年内返済予定長期借入金	122,626,592	158,064,160	△ 35,437,568
流　動　負　債　合　計	726,949,607	860,378,367	△ 133,428,760
2.固　定　負　債			
退　職　給　付　引　当　金	32,387,857	26,980,710	5,407,147
貸付原資（契約済分）	1,453,598,782	607,415,000	846,183,782
貸　付　原　資	4,354,144,410	5,176,124,315	△ 821,979,905
貸付原資回収予定金	5,995,726,777	6,019,930,654	△ 24,203,877
助成金返還未払金	1,823,465,637	1,511,261,411	312,204,226
長　期　借　入　金	65,856,049	188,482,641	△ 122,626,592
固　定　負　債　合　計	13,725,179,512	13,530,194,731	194,984,781
負　　債　　合　　計	14,452,129,119	14,390,573,098	61,556,021
Ⅲ．正味財産の部			
1.指定正味財産			
補助金（中央畜産会）	3,000,000	3,000,000	0
補助金（固定資産取得助成金）	5,746,580	10,004,052	△ 4,257,472
指定正味財産合計	8,746,580	13,004,052	△ 4,257,472
（うち基本財産への充当額）	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(5,746,580)	(10,004,052)	(△ 4,257,472)
2.一般正味財産	2,064,146,960	2,142,939,596	△ 78,792,636
（うち基本財産への充当額）	(100,015,622)	(100,203,094)	(△ 187,472)
（うち特定資産への充当額）	(14,567,969)	(436,476,704)	(△ 421,908,735)
正味財産合計	2,072,893,540	2,155,943,648	△ 83,050,108
負債及び正味財産合計	16,525,022,659	16,546,516,746	△ 21,494,087

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	216,278	212,588	3,690
受取補助金	113,969,614	154,237,369	△ 40,267,755
リース事業収益	1,870,068,304	1,842,987,943	27,080,361
補助金等取崩	4,931,472	5,011,090	△ 79,618
損害保険料	9,205,160	11,804,640	△ 2,599,480
堆肥等成分分析検査請負事業収益	11,613,182	12,806,276	△ 1,193,094
出版物売上収益	2,381	36,548	△ 34,167
受取利息	28,493,490	5,158,477	23,335,013
雑収益	10,899,359	10,099,127	800,232
経常収益計	2,049,399,240	2,042,354,058	7,045,182
(2)経常費用			
事業費	2,104,695,384	2,122,038,192	△ 17,342,808
リース原価	1,795,819,279	1,770,657,813	25,161,466
再貸付手数料	11,330,252	12,396,608	△ 1,066,356
長期借入金利息	1,550,618	2,510,296	△ 959,678
研修開催費	64,955	205,506	△ 140,551
役員報酬	25,808,421	25,556,259	252,162
職員給与	91,121,194	92,497,311	△ 1,376,117
法定福利費	17,541,749	18,790,601	△ 1,248,852
退職給付費用	4,014,546	3,435,444	579,102
賞与引当金繰入	1,532,720	1,453,557	79,163
消耗品費	7,592,670	13,606,277	△ 6,013,607
新聞図書費	377,094	517,814	△ 140,720
光熱水料費	5,292,454	5,352,423	△ 59,969
通信運搬費	3,798,079	2,798,276	999,803
印刷製本費	6,389,818	3,982,939	2,406,879
借料及び損料	29,776,865	31,027,107	△ 1,250,242
雑役務費	25,497,590	32,909,208	△ 7,411,618
支払負担金	1,306,851	1,387,362	△ 80,511
広報費	1,488,050	1,559,110	△ 71,060
諸謝金	8,747,952	8,442,175	305,777
厚生費	171,578	179,191	△ 7,613
旅費	7,347,505	6,695,351	652,154
雑費	386,300	492,666	△ 106,366
公租公課	1,228,776	1,818,233	△ 589,457
減価償却費	15,292,096	14,565,091	727,005
薬品費	472,509	599,082	△ 126,573
委託費	9,881,841	13,827,958	△ 3,946,117
賃金	17,844,501	17,256,107	588,394
燃料費	53,120	68,621	△ 15,501
補助金返還	2,905,366	19,642,035	△ 16,736,669
貸倒引当金繰入	△ 3,990,245	△ 513,476	△ 3,476,769
損害保険料	14,050,880	18,289,830	△ 4,238,950
雑損失	0	31,417	△ 31,417

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
管理費	18,284,844	11,743,629	6,541,215
役員報酬	1,366,939	1,353,581	13,358
職員給与	8,531,641	4,052,563	4,479,078
法定福利費	1,491,886	496,584	995,302
退職給付費用	1,392,601	1,120,328	272,273
賞与引当金繰入	2,194,191	2,037,547	156,644
消耗品費	22,798	20,540	2,258
新聞図書費	44,816	62,388	△ 17,572
光熱水料費	73,058	75,838	△ 2,780
通信運搬費	482,180	426,841	55,339
印刷製本費	4,174	5,311	△ 1,137
借料及び損料	1,549,999	1,136,605	413,394
支払負担金	60,589	58,778	1,811
諸謝金	372,360	368,449	3,911
厚生費	17,563	39,496	△ 21,933
旅費	245,119	67,180	177,939
会議費	220,518	143,102	77,416
公租公課	175,230	216,092	△ 40,862
減価償却費	39,182	62,406	△ 23,224
経常費用計	2,122,980,228	2,133,781,821	△ 10,801,593
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 73,580,988	△ 91,427,763	17,846,775
当期経常増減額	△ 73,580,988	△ 91,427,763	17,846,775
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
貸倒引当金戻入益	15,000	110,000	△ 95,000
経常外収益計	15,000	110,000	△ 95,000
(2)経常外費用			
貸倒引当金繰入	5,084,648	0	5,084,648
経常外費用計	5,084,648	0	5,084,648
当期経常外増減額	△ 5,069,648	110,000	△ 5,179,648
税引前当期一般正味財産増減額	△ 78,650,636	△ 91,317,763	12,667,127
法人税、住民税及び事業税	142,000	142,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 78,792,636	△ 91,459,763	12,667,127
一般正味財産期首残高	2,142,939,596	2,234,399,359	△ 91,459,763
一般正味財産期末残高	2,064,146,960	2,142,939,596	△ 78,792,636
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	90,589,000	133,121,000	△ 42,532,000
特定資産受取利息	0	13,913	△ 13,913
一般正味財産への振替額	△ 94,846,472	△ 135,770,003	40,923,531
当期指定正味財産増減額	△ 4,257,472	△ 2,635,090	△ 1,622,382
指定正味財産期首残高	13,004,052	15,639,142	△ 2,635,090
指定正味財産期末残高	8,746,580	13,004,052	△ 4,257,472
Ⅲ 正味財産期末残高	2,072,893,540	2,155,943,648	△ 83,050,108